



Atsushi Mekaru

銘苺 淳の

# HAPPY HANDBALL

vol.4

## PROFILE

1985年4月3日生まれ、25才。沖縄県浦添市出身。港川中で野球から転向してハンドボールをスタート。那覇西高一筑波大を経てトヨタ車体に進み、時代を変えるセンターとしての期待を集めて躍動中。ひたむきな取り組み、明るく快活な性格で、ワールドクラスのコミュニケーション能力を誇る『ハンドボール界の松岡修造』。連日更新しているブログ「おにあくま」(<http://meka-atsu.jugem.jp/>)も好評だ。

おごらず、にくまず、あせらず、くさらず、まけるな!!

## 『チームの性格』

寒さも和らいで、もうすぐ春ですね～恋をしてみませんか?というようなウキウキな気持ちになる、そんな青空が増えてきました。

ハンドボーラーならもちろん知っていると思いますが、もともとハンドボールは1922年に大谷武一先生によって日本に初めて紹介されました。走・跳・投とバランスの良い全身運動であり、冬の体育教材として最適だということで日本の学校体育に広まりました。この時期、大学生は春リーグ間近、中高生は県内大会や春の全国大会があります。最大のターゲットとなる夏以降の大会に向け、今はしっかりと準備することが大事ですね。

今年はトヨタ車体としてプレーオフを逃してしまいました。そんな時こそ下に根を伸ばして、より大きな樹になれるように準備をしていきます。そして大きな幹になって今までに見たこともない花が咲いた時に、この冬の根っこの成長を笑えるようにしていきたいものです。

さて、私はいろんなところでハンドボールを見るのですが、その時に気になるのがチームの性格です。性格というのは英語でCharacter。ラテン語に由来し、「刻み込まれたもの」という意味を持ちます。似たような言葉に人格があります。現在は優れた人間性という意味を持つ人格ですが、人格のもとの語源はラテ

ン語のpersonaで「仮面」という意味を持ちます。

二重人格という言葉があるように人や場面によって人格が変わるのは、文字どおり仮面をかぶって付け替えているんですね～。一方で性格というのは刻み込まれていますから、何気ない仕草やいざという時にそれが現れます。

### どんな性格のチーム??

私はお手伝いで練習試合などの審判をする機会があります。その時にチームの性格がわかる場面があります。どんな場面だと思いますか? 私の場合はルーズボールに注目します。例えば、キャッチミスをして足にボールが当たってしまい、ボールが転がっている…そんな時にチームの性格が一番出ていると思っています。一般的に強いといわれているチームでもその現象が起きた瞬間にとる行動でチームの性格がなんとなくわかります。

ルーズボールを簡単に諦めてしまう選手。追いはするけど身体を張れない選手。瞬間的に審判を見る選手。笛が鳴らなかつたら不服そうな顔をする選手。こんな時にキックボールだとわかっていても私は絶対にターンオーバーにしません。ルーズボールは、ルール上どちらのチームのものでもありません。それに予測と準備と気迫を持ってマイボールにできるかどうか大事です。

たかがルーズボール、もう一度守れば良いというものではありません。攻撃成功率50%、すなわちマイボールにしたら2回に1回は得点するチームの場合、相手チームから1回ボールを奪うと何点

になるでしょう? チツチツチツチツ。そう、0.5点ですよ。ルーズボール2回をものにすれば計算上は1点になります。試合では1点差で負けることなんて珍しくないですよ。GKからのリバウンドを取るのか、ルーズボールを相手選手よりも早く追いかけてマイボールにするのかで1点につながります。

そんなルーズボールを諦めるとか、チームのために身体を張れないとか、審判の笛を待つとか、自分は動きもせずに人任せにして責任を自分以外に押し付けるとか、それでいて審判にアピールをするとか…。逆に、一目散にルーズボールに飛び込んだり、その選手に対して賞賛するチームメイト、指導者を見ると1点の重みというのを共通理解しているんだなあと思います。そんなこんなで私の場合はルーズボールの場面でチームの性格を観察しています。

### 仮面をかぶる…

強いチームがみな愛されるとは限りません。確かに試合に勝つのは強いからでしょうが、審判に見えないところでユニホームを引っ張ったり、足を引っ掛けたりするなど不正をする選手はもちろん、それを容認しているチームも問題です。コートの中や大会会場では元気もあって礼儀正しくあいさつもするけど、靴もシューズもバラバラに置いてあったり、観客席に足をかけて座っていたり、独占したり。一歩外に出るとあいさつもしない、ポイ捨てもする…。ハンドボール選手である時は素晴らしいけど、その仮面を取った時は…残念となってしまふ??

### どんな性格のチームになりたい??

チームをビルドアップしていくこの時期。体力面も技術面も大事ですが、チームの規範というかモラルもしっかりとした土台を作っていくたいですね。でも、育ってきた環境も違う人間同士ですから、簡単なことではありません。個性を尊重しながらも、お互いに刺激しあってそれぞれが長所を伸ばし、全体としてのチームの性格ができてきます。仮面をかぶらずにありのままの性格が愛されるようなチームになりたいですね。私も性格が良いとは言えないと思いますが、とりあえずできることから、ルーズボールだけは負けずに追いかけていたいと思います。

みなさんも日本リーグやお子さんのいるチームがどうなのか、お目当ての選手の何気ない仕草で性格を見てみてください。きっと新たな発見があって楽しいと思いますよ☆

ルーズボールが試合の行方を左右することもある

